

# 国公立大 英語成績提供システム参加試験 利用状況一覧

下表は、2021年度的一般選抜において各大学における英語成績提供システム参加試験（以下、参加試験という）の利用状況の一覧です

出願要件、得点換算のうち利用するものに「●」を付けています。

参加試験の受検を必須としない大学は、「提出」欄に「任意」を付けています。

※各大学の資料をもとに河合塾で作成したものです（6/18現在）。掲載内容は変更される可能性がありますので、最新情報は各大学公表資料を必ずご確認ください。

大学(学部等)	日程	提出	出願要件		得点換算								備考			
			CEFR	満点	CEFR											
					C2	C1	B2	B1	A2	A1	未達					
旭川医科	前・後		●													
小樽商科(昼-数学重視枠)	前		●	-												CEFR段階別評価は問わない
小樽商科(昼-数学重視枠以外)	前・後			●												
帯広畜産	前・後		●	A1												
北見工業	前・後	任意		●												配点は前期で50点、後期で40点、未提出で0点
釧路公立	前・中	任意														調査書等の情報と合わせて合否判定時の資料として活用
公立千歳科学技術	前・中			●												
公立はこだて未来	前・後															利用しない
札幌医科																
札幌市立	前		●	A2												
名寄市立																
北海道	前・後															利用しない
北海道教育	前・後	任意		●												共通テスト英語の得点合計の2割程度を上限として加点
室蘭工業	前・後			●												
青森県立保健	前・後			●												
青森公立	前		●													成績が提出できない場合はその事情を明記した理由書を提出
青森公立	後		●		●	20	20	10	10	5	5	0	不明			成績が提出できない場合はその事情を明記した理由書を提出
弘前	前・後			●	●	40	40	35	30	25	20	10	不明			
岩手	前・後			●												
岩手県立	前・後															利用しない
東北	前・後															利用しない
宮城	前・後			●												加点は試験区分ごとに共通テスト英語の満点の2割とする
宮城教育	前・後		●	A1												
秋田	前・後			●												加点の満点は英語科目の満点の2割以内とする
秋田県立	前・後			●												
秋田公立美術	前・中	任意		●	●	50	50	50	40	30	20	10	不明			
国際教養	別			●												共通テスト英語の得点と比較し、高得点を採用(等級を証明する書類での代替可)
山形																
山形県立保健医療																
山形県立米沢栄養	前・後			●												
会津																
福島	前・後			●	●	40	40	40	35	30	25	10	0			
福島県立医科	前・後			●												
茨城	前・後			●	●	50	50	50	50	40	25	10	不明			
茨城県立医療	前・後			●	●	-	※	※	※	20	10	0	不明			※B2以上で共通テスト英語を満点とみなす
筑波	前・後	任意		●												
筑波技術(産業技術)	前	任意		●	●	50										参加試験の得点として、リーディング、ライティングの得点を評価対象とする
筑波技術(保健科学)	前															利用しない
宇都宮	前・後			●	●	50										
群馬	前・後			●	●	20	20	20	16	12	8	4	0			
群馬県立県民健康科学	前	任意		●												共通テスト英語と比較し高得点を利用 英検、GTEC、TEAP、TEAP CBTのみ活用する
群馬県立女子(文)	前・後	任意		●												共通テスト英語の配点の1割程度を上限として加点
群馬県立女子(国際コミュ)	前		●	A2	●											共通テスト英語の配点の2割程度を上限として加点
群馬県立女子(国際コミュ)	後		●	A2												
高崎経済(地域政策)	前・後			●												
高崎経済(経済)	前・中	任意		●												一般選抜個別学力検査の総合点に加点
前橋工科																
埼玉	前・後		●	A2												英語力確認書や成績を提出できない理由書での代替可
埼玉県立	前・後			●												
千葉	前・後		●	A2												
千葉県立保健医療	前			●												
お茶の水女子	前・後		●	A2												参加試験を受検できず出願資格を証明することができない場合には、その理由を申し出ることとする
電気通信	前・後		●	A2												
東京	前		●	A2												高等学校等による英語力の証明書や成績を提出できない事情を明記した理由書での代替可
東京医科歯科	前・後		●	A2												高等学校等の校長による英語力の証明書で代替可
東京外国語	前・後		●	A2												
東京海洋	前・後		●													
東京学芸																
東京芸術(美術)	前			●	●	40	40	40	40	30	20	10	0			
東京芸術(音楽)	前	任意		●												一定のスコア以上で共通テスト英語を満点とみなす
東京工業	前		●	A2	●											個別試験「英語」に30点を上限に加点
東京都立																
東京農工	前・後		●	A2												成績を提出できない事情を明記した理由書の提出で代替可
一橋	前・後		●	A2												高等学校等による英語力の証明書や成績を提出できない理由を明記した書類での代替可
神奈川県立保健福祉	前・後															利用しない
横浜国立(経済)	前・後		●	A2												

大学(学部等)	日程	提出	出願要件	得点換算									備考		
				CEFR	満点	CEFR									
						C2	C1	B2	B1	A2	A1	未達			
横浜国立(経営、理工、都市科学(都市社会共生以外))	前・後		●	A1											
横浜国立(教育)	前		●	A1	●	20%	20%	20%	20%	20%	20%	10%		共通テスト英語の配点全体に対してCEFRレベルに応じた割合の加算点	
横浜国立(都市科学-都市社会共生)	前・後		●	A1	●	20%	20%	16%	12%	8%	4%	0%		共通テスト英語の配点全体に対してCEFRレベルに応じた割合の加算点	
横浜国立															
上越教育	前・後		●	A1											
長岡技術科学	前				●										
長岡造形	前・中	任意			●										
新潟	前・後				●	40	40	40	35	30	25	10	不明		
新潟県立															
新潟県立看護															
富山(人文、理、工)	前・後	任意			●									英語認定試験の結果を得点化したものと、共通テスト英語の得点を比較し、高得点の方を利用する	
富山(人文、理、工以外)	前・後				●										
富山県立	前・後													利用しない	
石川県立	前・後				●										
石川県立看護															
金沢	前		●	A1										一部の学類はA2以上を必要とする	
金沢美術工芸	中				●										
公立小松(国際文化交流)	前・中				●										
公立小松(国際文化交流以外)															
敦賀市立看護	前・後													利用しない	
福井(国際地域)	前・後		●	A1	●	-	※	※	不明	不明	不明	不明		※C1以上で共通テスト英語の得点を満点とみなす	
福井(国際地域以外)	前・後		●	A1											
福井県立															
都留文科(文-英文)	前・中				●	-	※	※	※	不明	不明	不明	不明	※B2以上またはそれに相当する英語の能力を有している場合、共通テスト英語の得点を満点とみなす	
都留文科(文-英文以外)	前・中													利用しない	
山梨															
山梨県立(国際政策、人間福祉-福祉コミュ)	前・後		●	A2											
山梨県立(人間福祉-人間形成、看護)	前・後		●	A1											
公立諏訪東京理科															
信州(教育-英語教育)	前・後		●	A2	●										
信州(教育-英語教育以外)	前・後				●										
長野	前・中				●	40									
長野県看護															
長野県立(グローバル)	中				●									B1以上を段階的に評価し、共通テスト英語の得点とは別に加算する	
長野県立(健康発達、グローバル-前)															
岐阜(医-医)	前・後		●	A2											
岐阜(医-医以外)	前・後				●										
岐阜県立看護															
岐阜薬科	中				●										
静岡	前・後				●	50	50	40	32	24	16	8	不明	C2かつ大学が示す条件を満たした場合、本学個別学力検査の検定料を全額免除	
静岡県立	前・中・後				●									最高点は共通テスト英語の成績と合わせた英語全体の満点に占める割合を、2割程度とする(看護は共通テスト総得点の2割程度)	
静岡文化芸術(文化政策)	前・後				●										
静岡文化芸術(デザイン)	前・後		●	A2											
浜松医科	前・後		●	A2										高等学校等による英語力の証明書や成績を提出できない理由書での代替可	
愛知教育	前・後	任意			●	40	40	40	40	25	10	0	不明		
愛知県立	前・後	任意			●									「共通テスト英語(75%に圧縮)+参加試験」と「共通テスト英語」のうち高得点のものを採用	
愛知県立芸術(美術)	後				●										
愛知県立芸術(音楽)	後				●									利用しない	
豊橋技術科学	前				●										
名古屋	前・後		●	A2										高等学校等による英語力の証明書や成績を提出できない理由書での代替可	
名古屋工業	前・後				●	20	20	20	15	10	10	0	不明		
名古屋市立															
三重	前・後				●	10%	10%	10%	不明	不明	不明	不明	不明	CEFRレベルに応じた加算の比率を設定し、共通テスト英語の成績に外付けで加算	
三重県立看護															
滋賀	前・後		●	A2											
滋賀医科	前		●	A1										成績を提出できない理由書での代替可	
滋賀県立	前・後		●	A1											
京都	前・後		●	A2										英語の言語運用能力を認める書類で代替可	
京都教育(教育-学校-英語)	前・後		●	A1	●										
京都教育(教育-学校-英語以外)	前・後		●	A1											
京都工芸繊維	前・後													利用しない	
京都市立芸術	前・後	任意			●									「共通テスト英語+参加試験(200点)」と「共通テスト英語(200点)」のうち高得点のものを採用	

大学(学部等)	日程	提出	出願要件	得点換算										備考		
				CEFR	満点	CEFR									未達	
						C2	C1	B2	B1	A2	A1					
京都府立	前・後			●												
京都府立医科	前		● A2													高等学校等による英語能力を証明する書類で代替可
福知山公立																
大阪	前		● A2													
大阪教育	前・後			●												英語全体の満点に占める割合を1割から2割程度を上限に加点
大阪市立	前・後		● A2													
大阪府立	前・中・後		● A2													高等学校等による「出願者にCEFR対照表のA2レベル以上の英語能力が備わっていることを明記した文書」での代替可
神戸	前・後		● A2													
神戸市外国語	前・後	任意		●												「参加試験」と「共通テスト英語」のうち高得点のものを採用
神戸市看護	前・後		● A2	●												※C1以上で共通テスト英語を満点とみなす
兵庫教育	前・後			●	50	50	50	40	20	0	0	0	不明			
兵庫県立																
奈良教育																
奈良県立																
奈良県立医科	前・後		● A2													高等学校等の長等による英語の言語運用能力を有する旨の簡明な説明が示された調査書での代替可
奈良女子	前・後		● A2													高等学校による英語の運用能力が記されている書類や成績を提出できない事情を明記した理由書での代替可
和歌山																
和歌山県立医科	前・後		● A2													
公立鳥取環境	前・後			●												
鳥取(地域)	前・後			●												共通テスト英語の得点に満点の5%程度を上限として加点(共通テスト英語の満点は超えないものとする)
鳥取(工、医-生命科学)	前・後			●												共通テスト英語の得点に満点の2割程度を上限として加点
鳥取(農-生命環境農、医-保健)	前・後			●												共通テスト英語の得点に満点の1割程度を上限として加点(農-生命環境農は共通テスト英語の満点は超えないものとする)
鳥取(農-共同獣医)	前		● A2													
鳥取(医-医)	前		● A2	●												共通テスト英語の得点に満点の2割程度を上限として加点
鳥根(医-医)	前		● A2													
鳥根(医-医以外)	前・後			●												
鳥根県立(総合政策)																
鳥根県立(総合政策以外)	前・後	任意		●												共通テスト英語と比較し高得点を利用 英検、GTEC、TOEIC、TOEFL iBTのみ活用する
岡山	前・後		● -													認定試験の成績が提供できない理由書での代替可
岡山県立	前・中・後															利用しない
新見公立																
尾道市立(経済情報)	前・後		● A2	●												同等の学力があることを示す学校長の証明での代替可
尾道市立(芸術文化)	前・後		● A1													同等の学力があることを示す学校長の証明での代替可
県立広島																
広島	前・後			●												大学の定める条件をすべて満たした場合、共通テスト英語の得点を満点とみなす
広島市立(国際)	前・後			●	-	※	※	※	20	0	0	不明				※B2以上で共通テスト英語を満点とみなす 参加試験が受験できない場合、理由書等の提出で代替可(この場合加点なし)
広島市立(情報科学)	前・後			●	25	25	25	25	20	10	5	不明				参加試験が受験できない場合、理由書等の提出で代替可(この場合加点なし)
広島市立(芸術)	前・後	任意		●	20	20	20	20	15	10	5	不明				
福山市立	前・後	任意		●	60%	60%	60%	60%	60%	60%	0%	不明				共通テスト英語の配点全体に対してCEFRレベルに応じた割合の換算 「上記で換算した参加試験の成績」と「共通テスト英語」のうち高得点のものを採用
山陽小野田市立山口東京理科(工)	前・中		● A1													
山陽小野田市立山口東京理科(薬)	中		● A1	●												
下関市立	前・中	任意		●												「共通テスト英語+参加試験」と「共通テスト英語」のうち得点割合が高いものを採用
山口	前・後			●												
山口県立																
徳島(医-医、歯-歯、薬)	前・後		● A2													
徳島(医-医、歯-歯、薬以外)	前・後		● A1													
鳴門教育	前・後			●												
香川(医-医)	前		● A2													
香川(医-医以外)	前・後		● A1													
香川県立保健医療(保健医療-看護)	前・後		●													
香川県立保健医療(保健医療-臨床検査)	前			●												
愛媛(医-医)	前		● A2													
愛媛(医-医以外)	前・後		● A1													
愛媛県立医療技術	前・後		● A1													
高知	前・後		● A1													
高知県立	前・後			●												配点は共通テスト英語の配点の25%
高知工科	前・後	任意		●												「参加試験」と「共通テスト英語」のうち高得点のものを採用
北九州市立	前・後			●												
九州	前・後		● A2													参加試験の成績が提出できない場合はその事情を明記した理由書で代替可
九州工業	前・後			●												
九州歯科																
福岡教育	前・後		● A1													
福岡県立																

大学(学部等)	日程	提出	出願要件	得点換算									備考	
				CEFR	満点	CEFR								未達
						C2	C1	B2	B1	A2	A1			
福岡女子														
佐賀	前・後			●										共通テスト英語の得点にCEFRの段階に対して設定した係数を乗じたものを上限に加点
長崎(多文化社会)	前・後		●	B1										
長崎(多文化社会以外)	前・後		●	A2										
長崎県立														
熊本	前・後		●	A1										参加試験の成績が提出できない場合はその事情を明記した理由書で代替可
熊本県立(文)	前・後	任意		●	-	※1	※1	※1	※2	不明	不明	不明		※1:共通テスト英語を満点とみなす ※2:共通テスト英語を150点に換算した成績と「共通テスト英語」のうち高得点を採用
熊本県立(総合管理)	前・後	任意		●	20	20	20	20	10					
熊本県立(環境共生)	前・後	任意		●	30	30	30	30	20	10				
大分(医-医)	前		●											
大分(医-医以外)	前・後		●											
大分県立看護科学	前・後		●		40	40	40	40	40	40				
宮崎	前・後													出願資格として活用する方式、共通テスト英語に加点する方式、それらを組み合わせる方式のいずれかとする
宮崎県立看護	前・後		●											
宮崎公立	前・後		●	A1										A1レベルと同等以上の成績であることを高等学校等が証明する文書で代替可
鹿児島	前・後	任意		●										認定試験の一定スコア水準を満たした者で、かつ共通テスト英語受験者のうち筆記・リスニング各80%以上の得点を取った者は、それぞれの英語の得点を満点とみなす。80%未満の場合は、英語の得点の25%を加点する
鹿屋体育	前		●		40									
沖縄県立看護	前・後		●	A2										
沖縄県立芸術	前・後		●											配点は共通テストの外国語試験の配点の1割
名桜														
琉球(医-医)	前・後		●	A2										
琉球(医-医以外)	前・後		●											共通テスト英語と合わせた英語全体の満点の1割を上限として加点